

## 感染制御教育センター

### A 欧 文

#### A-a

1. Kawasaki S, Nakamura H, Honda E, Iwanaga N, Kawakami A, Ida H, Origuchi T, Honda S, Tsuchihashi Y, Yoshimine H, Eguchi K: Tacrolimus as a reinforcement therapy for a patient with MPO-ANCA-associated diffuse alveolar hemorrhage. Clin Rheumatol 26: 1211-1214 2007(IF: 1.459) \*

### B 邦 文

#### B-b

1. 安岡 彰：【新興再興感染症の感染制御の実際】2. エボラ出血熱. 治療学 40: 169-172, 2006.
2. 安岡 彰：HAART 施行時の副作用の頻度とその発現時期. 薬局 57: 23-28, 2006
3. 安岡 彰：ニューモシスチス症の診断と治療. 血液・腫瘍科 53: 308-313, 2006.
4. 安岡 彰：HIVにおける真菌症. Jpn J Med Mycol 47: 161-166, 2006.
5. 安岡 彰：医療機器の消毒法. 治療 88: 2985-2987, 2006.
6. 安岡 彰：【呼吸器感染症の脅威】ニューモシスチス肺炎はなぜ起こるのか. 最新医学 61: 273-278, 2006.

#### B-c

1. 栗原慎太郎, 宮崎義継, 河野 茂：【分子腎臓病学 分子生物学的アプローチと分子病態生理学】臨床編 各種腎疾患別の分子病態生理学 成因, 病態, 治療 感染症性腎疾患 急性細菌性腎盂腎炎. 日本臨床 (64巻増刊2): 572-575, 2006
2. 栗原慎太郎, 宮崎義継, 河野 茂：微生物の基礎知識「真菌」：感染と消毒 13(2), 幸書房, 大阪, pp. 90-93, 2006
3. 栗原慎太郎, 宮崎義継, 河野 茂：クリプトコックス症の診断方法は？真菌症Q & A, 医薬ジャーナル社, pp.82-83, 2006
4. 安岡 彰：医療器具の消毒法について教えてください. HIV Q & A, 医薬ジャーナル社, pp.81-82, 2006
5. 安岡 彰：現在の日和見感染症はどうなっていますか. HIV Q & A, 医薬ジャーナル社, pp.134-136, 2006
6. 安岡 彰：HIV感染で問題となる真菌症は. 真菌症Q & A, 医薬ジャーナル社, pp.22-24, 2006.
7. 安岡 彰：口腔・食道カンジダ症の治療法は. 真菌症Q & A, 医薬ジャーナル社, pp.112-114, 2006

#### B-d

1. 安岡 彰, 鳴河宗聡, 源河いくみ, 菊池 嘉, 岡 慎一, 木村 哲：HIV日和見合併症の動向－全国拠点病院アンケート調査－. 厚生労働科学研究エイズ対策研究事業 HAART時代の日和見合併症に関する研究 平成17年度報告書, pp. 12-29, 2006

### 原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2006	1	0	0	0	1	1	0	6	7	1	14	15

### 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2006	0	0	0	0	0	1	12	13	13

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2006	0.067	0.333	1	0.333

Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2006	1.459	0.486	1.459